

1年生を含めた部活動が発足しました

「仲間、感謝、一流とは」

部活動を始めるにあたり、校長先生から3つのこととお話いただきました。

- ・同じ部活動をしていくにあたって、仲間を大切に、先輩・後輩も
- ・様々な人に支えられているという感謝の気持ちを大切に
- ・誇りをもって一流をめざす

加えて、一流とは何なのか。1番になることではない。このことについて、「一流とはどういうことか皆さんに考えて欲しい」と、宿題が与えられました。



生徒たちは、写真にあるように背筋を伸ばし、話し手を見ながら真剣に話を聞いていました。また、体育館へ集まった際にも自身のカバンや荷物を整然と並べました。

これまで五中生が創り上げてきた素晴らしい伝統を感じ取ることができました。また、このようなマナーの良さは、練習や練習試合、大会において他校の見本ともいえると行動になると思いました。これから始まる地区大会に於いても、五中生の活躍が期待できます。



第五中学校部活動テーマ

文武両道

担当の佐々木先生からは、部活動テーマをお聞きし、これからの部活動で大事にしたいお言葉をいただきました。

- 心(意識)が変われば 行動が変わる
- 行動が変われば 習慣が変わる
- 習慣が変われば 人格が変わる
- 人格が変われば 運命が変わる
- 運命が変われば 人生が変わる



またたき

瞬

～今この瞬間(とき)を全力で～

2019年度生徒会テーマです。

本年度の生徒会では、人を見て行動したり、後ろをついていたりするのはなく、自分から行動していきたい。その瞬間を大切にしたいという願いのもとこのテーマが設定しました。また、「瞬」は、その一瞬一瞬という時間に向き合っていて欲しいと願った言葉です。

そして、一人ひとりの全力を結集し、大きな団結力を生み出したいと思っています。



人権同和教育旬間(前期)の学習が始まりました

「自分を好きになること」

校長講話から「人権同和教育の目的のひとつは、『自分を好きになること』』というお話をいただきました。

そして、自分を好きになるためにも、自尊感情と自己肯定感を育てて欲しいとお話しされました。

中学生のこの時機は、思春期とも重なり情緒が不安定になることもあり、自分と人を比べ自分に自信をもてなくなることもある。人と比べて、劣等感を抱いたり、自信をなくしがちになり自分を嫌いになったりすることもある。

もしも、そう考えるようになるくらいなら、人と比べない方が良いでしょう。しかし、人と比べるということは、悪いことばかりではない。良きライバルと考えることができたり、あの人のようになりたいと憧れることができたりもする。まずは、自分を大切にしたいとお話しいただきました。



「りんごがたべたいねずみくん」 作：なかえよしを、絵：上野紀子

校長室には、何冊もの絵本が並んでいます。今回の校長講話では、その中の1冊を読んでもいただきました。本棚には、人権教育につながる絵本が多く備えられています。次回の校長講話ではどのようなお話をお話聞くことができるのか楽しみです。

【5月の予定】

- 20日(月) 給食費振替日
教育実習(～6月7日)
- 21日(火) 移動鑑賞音楽会
- 24日(金) 1学期中間テスト、採点日
東信陸上壮行会
- 27日(月) 衣替え移行(～5月31日)
耳鼻科検診①
民生児童委員懇談会
- 28日(火) 交通安全・防犯教室
- 29日(水) 集金日
尿検査②
- 30日(木) 地域の先輩に学ぶ講座説明会
- 31日(金) 生徒集会・生徒会⑤

スクールカウンセラー

佐藤 未幸先生の来校予定

5月28日

6月11日

6月25日(午後のみ)

申し込みは、新海先生まで